

中学校(学級)における実践①(7月)

「他己紹介」(構成的グループエンカウンター)

○ 本時のねらい

テーマを基に自分や友人のことを話すことで、友人に関心をもったり親近感を高めたりする。

○ 展開 (50分)

学 習 活 動	教師の働き掛け	準備物
<p>1 ウォーミングアップをする。</p> <p><b>「バースデーチェーン」</b></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 一言も話さないで、ジェスチャーなどを使って、誕生日順に並び、1つの大きな輪をつくる。</p> </div> <p>2 活動の内容や進め方を知る。</p> <p><b>「他己紹介」</b></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 2人組になり、「マイブーム」というテーマで1分30秒、互いに話をする。</p> <p>② 4人組になり、2人組の相手から聞いた「マイブーム」について1分で紹介する。</p> </div> <p>3 シェアリングをする。</p> <p>(1) 個人で話をした時、話を聞いた時の気持ちを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシートを書く。</li> </ul> <p>(2) グループ(4人組)で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2人組の相手が、自分のことを紹介しているときの気持ちや、自分が相手のことを話しているときの気持ちなどについて話し合う。</li> </ul> <p>(3) 全体で振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4人組で、振り返ったことについて発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「バースデーチェーン」の後に、誕生日順に4人組のグループをつくる。</li> <li>・初めて話を聴く活動であり、話を聴くポイントは、相づちやうなずきなどが大事であることを伝える。</li> <li>・今の気持ちを素直に書くように促す。</li> <li>・グループの友人と話をすることで、自分への気付きや他者への理解につながるようにする。</li> <li>・本時の活動を振り返り、友人と互いのよさを伝え合うことで、自分でも気付かなかったことに気付き、次の活動につなげるようにする。</li> </ul>	<p>振り返りシート</p>

《参考文献》

- ・ 國分 康孝・國分 久子総編集 『構成的グループエンカウンター事典』 2004年 図書文化社 pp. 368-369

○振り返りシートより

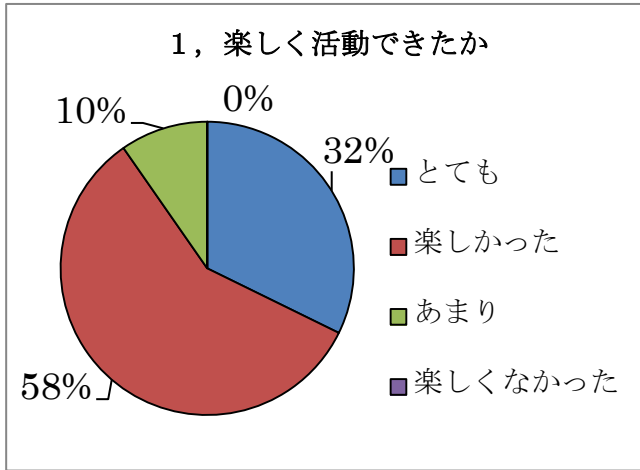


図1 授業のアンケート結果

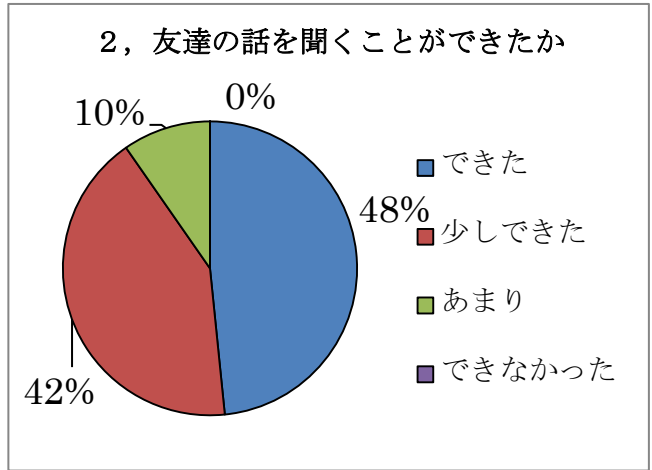


図2 授業のアンケート結果

<生徒の感想より>

○ 「他己紹介」で、友人が自分のことを紹介したとき、また、友人のことを紹介したとき、どんな気持ちでしたか。

- ・ちゃんと人の話をきいてくれていたのだと分かって嬉しかった。
- ・他の人に話したことがなかったら、少し話しにくいし、ドキドキしたけど楽しかった。
- ・恥ずかしい気持ちになった。
- ・きちんと聞いてもらえたということが嬉しかった。
- ・友達は、笑顔で話してくれたから嬉しかった。言ったことを覚えていてくれた。
- ・少しずつ話して、でも話のじゃまにならない、心地よい感じだった。
- ・話を長く話したが、友人はそのまま、他の人に伝えてくれたので、ちゃんと聞いてくれたと思い嬉しかった。
- ・思っていた以上に先生は自分が話したことを、正確に言っていたので、結構嬉しかった。
- ・相手の人に私のことをあまり話していなかったけど、相手の人は私の話をしっかり聞いてくれたので嬉しかった。
- ・他の人の話を聞いているような不思議な感じがした。

○ 今日の活動の感想を書きましょう。「感じたこと」「気付いたこと」「学んだこと」などを書いてください。

- ・他人を紹介するのは、簡単ですが、自分を紹介するのは、結構難しいと思った。
- ・自分が話をすることが苦手と改めて知った。
- ・感じたことは、いつも普通にしゃべっている相手でも他己紹介をするとなぜか恥ずかしくなった。
- ・自分を相手に伝える事や話を聞き、その話を相手に伝える事がとても難しかった。
- ・学んだことはちゃんと相手の目を見て話すことを学んだ。
- ・真剣に聞くことで、相手の知らなかったことなどが分かった。
- ・他己紹介は、自分のためや他の人のためになるんだなあと思った。
- ・N先生とマイブームの話をするのは、おもしろく話してくれたので楽しかったです。
- ・人のことを聞くのは、とても楽しかった。先生とだったけど、心を開けた気がする。
- ・自分のことを友人が話しているだけで、こんなにあたたかくなるんだなあと感じました。

- ・ 4人組で活動をした時、あまりしゃべったことのない人と話せて楽しかった。また、やりたいと思った。

○授業を振り返って

**【集団について】**

「今日の学習で、友達の話じっくり聞くことができましたか」の問いに90%の生徒が「なった」「少しなった」と答えている。「他己紹介」では、相手に話しているときは、不安そうになっていたが、4人組で、他人が自分のことを紹介するときは恥ずかしそうに、または嬉しそうな表情をしている生徒が多かった。授業に教師が2人参加したが、教師や生徒の感想では、「楽しかった」「心が開けた気がする」とあった。生徒同士や教師と生徒の間でも、互いに関心を高めることができたと考える。

**【個人について】**

- ・ Aは、相手が自分の話をしているときは、恥ずかしそうにしていた。
- ・ Bは、恥ずかしそうで、話がうまくできなかった。